

気を付けよう！犯罪はあなたのすぐそばに



人間の心理につけこむ卑劣な振り込み詐欺。最近一般住民を狙った詐欺、恐喝が巧妙化してきており、気づいた時にはもう手遅れといったこととなります。誰もが犯罪の標的になりうる時代。自分や家族を守るために、今一度身近な犯罪について考えてみましょう。

被害が再び増加傾向に

電話一本で言葉巧みに金銭をだまし取る『振り込み詐欺』。「オレオレ詐欺」や「還付金詐欺」など様々な手口で金銭を振り込ませる犯罪です。

平成16年ごろから被害が目立ち初め、平成20年には全国で年間被害額が275億円を超えました。その後、警察などの取り締まりによって被害が減少しましたが、近年、被害が増加傾向にあります。鳥取県では、平成24年中に11件の振り込み詐欺が発生しており、黒坂警察署管内においても、息子を装った示談金名目による振り込み詐欺が発生しています。

振り込み詐欺の手口って？

① オレオレ詐欺

「おれだよ、おれ」と電話がかかってきて、うっかり「○○（息子などの名前）」などと問い直すと、「そう、○○。実は会社のお金を使い込んでしまった。今日中に返済しないとクビになる」と言われ、指定された銀行口座にお金を振り込まされてしまう。



③ 融資保証金詐欺

実際には融資しないにもかかわらず、多重債務者などに「低金利で融資します」、「債務を一本化します」などと書かれたハガキや電子メールなどを送りつけ、融資を申し込んできた人に対し、「融資が可能か審査しますので、信用を担保するため、保証金としてお金を振り込んでください」などと書いて、保証金名目で現金を預貯金口座に振り込ませるなどの方法によりだまし取る手口です。

④ 還付金等詐欺

社会保険事務所などの職員を装い、あたかも年金などを還付する手続きであるかのように装ってATM（現金自動預け払い機）まで誘導し、ATMを操作させて現金を振り込ませる手口です。「暗証番号」などと称する6けた程度の数値を告げられ、被害者は犯人の指示に従ってATMの金額欄にその数字を入力し、知らず知らずのうちに現金の振り込み手続きをさせられてしまいます。

② 架空請求詐欺

不特定多数の人に、架空のサービス利用料を請求する内容の郵便や電子メールなどを送り、お金を振り込ませる手口です。裁判所などの公的機関や架空の債権回収会社を装い、時には、「○○月○○日まで振り込まなかつたら、法的手段に訴える」などと脅迫的な言葉を用います。

振り込み詐欺件数と被害額

資料:鳥取県警ホームページから

全国

	オレオレ詐欺	架空請求詐欺	融資保証金詐欺	還付金等詐欺	合計
平成20年	7,615件 155億1,928万円	3,253件 35億8,712万円	5,074件 37億4,794万円	4,539件 47億4,004万円	20,481件 275億9,438万円
平成21年	3,057件 52億266万円	2,493件 31億8,229万円	1,491件 9億4,975万円	299件 2億4,440万円	7,340件 95億7,912万円
平成22年	4,418件 60億4,382万円	1,774件 17億5,207万円	362件 3億4,400万円	83件 7,370万円	6,637件 82億1,360万円
平成23年	4,628件 89億7,442万円	798件 11億8,107万円	523件 7億2,084万円	306件 2億5,788万円	6,255件 111億3,422万円
平成24年	3,631件 104億9,535万円	1,235件 31億3,180万円	406件 7億6,601万円	1,129件 11億2,846万円	6,401件 155億2,164万円

鳥取県

	オレオレ詐欺	架空請求詐欺	融資保証金詐欺	還付金等詐欺	合計
平成20年	8件 2,608万円	10件 1,863万円	36件 1,954万円	14件 1,765万円	68件 8,192万円
平成21年	1件 50万円	20件 1,360万円	11件 790万円	0件 0万円	32件 2,200万円
平成22年	0件 0万円	7件 128万円	1件 36万円	1件 49万円	9件 214万円
平成23年	10件 800万円	0件 0万円	1件 43万円	2件 289万円	13件 1,132万円
平成24年	6件 1,049万円	3件 29万円	1件 136万円	1件 49万円	11件 1,265万円